

令和7年度(2025年度) 第8回 熊本市
図書館を使った調べる学習コンクール
作品募集



シンボルマークに込めた想い

調べることは、旅すること。

調べる学習は、小さな「なぜ？」からはじまります。

たくさんの本を通して、その疑問に向き合い、問いは次なる問いへと成長し、新たな好奇心に結びつく。

そんな終わることのない学びの旅を、無数の本を一筆書きでつなぎあわせて表現しています。

調べることは、感じること。

図書館には、ひとつのテーマについて、ポジティブにとらえる本も、ネガティブにとらえる本もある。

それらに平等にふれ、学びのなかで様々な感情を味わうことができるのが、図書館での調べる学習のよいところです。そんな感情のうつろいを、カラフルな4色で表現しています。

調べることは、想像すること。

インターネットですぐに答えを探してしまう時代のなかで、本に触れ、じっくりと自分の頭で考える調べる学習は、感性を刺激し、想像力を育むことができると私達は信じています。

様々な本のシルエットをひとつにつないだ形状は、本のように本ではない、別の形状にも見える余白を残し、ロゴマーク自体にも想像力が膨らむ仕掛けをいれています。

■ 調べるって たのしいよ!! ■

国語、社会、理科や生活科、総合的な学習の時間などの授業や、あなたの

生活の中で「おや?なぜだろう?」「どうして?」と思ったことは、ありませんか?

それを解決するために、学校の図書室や市立図書館などの公立図書館で調べて、ノートや画用紙などにまとめて出してみましょう。

(くわしくは、次のページを見てくださいね。)



■ 募集期間 ■

令和7年9月1日(月)から9月22日(月)まで

第8回 熊本市 図書館を使った調べる学習コンクール

■ 授業中に調べて作成した作品や、授業以外でも自分の興味のあることについて調べてまとめた作品を提出できます。

- ・ 調べた学習物と、その際に参考にした「図書の一覧」を用紙にまとめて、応募してみませんか。
- ・ 題材は自由ですが、応募者のオリジナルの作品に限ります。他のコンクールとの二重応募はできません。

■ 形式

- ・ ノート、スケッチブック、クリアファイルなどに、1つのテーマでまとめたもの

■ サイズ

- ・ 小学生 B4まで 中学生 A4まで
- ・ 広用紙や大きいサイズ用の紙でまとめた場合は、上記サイズ に折りたたんで提出してください。

■ ページ数

- ・ 1ページから50ページ以内
(表紙、目次、資料集、参考・引用文献一覧はページに含めません。)

■ その他

- ・ 作品の最後に、引用や参考にした「図書名とページ」「調べる学習に利用した図書館の名前」「WEB ページ」を記入してください。
- ・ 集めた情報をまとめたものを、資料集として「別冊」にしてもかまいません。
- ・ 手書き、パソコン、タブレット等、どれで作成してもいいです。

■■ 作品の応募・表彰について ■■

- ☐ 主催 熊本市教育委員会
- ☐ 共催 熊本市立図書館
- ☐ 参加資格 熊本市立小中学校・あおば支援学校の児童・生徒
- ☐ 応募先 通っている学校の担任の先生
- ☐ 賞および表彰
学校を通じて入賞者に賞状を配布します。
 - ① 教育長賞(1点) ② 優秀賞(5点程度)
 - ③ 奨励賞(10点程度) ④ 佳作(10点程度)**※参加者全員に参加賞があります。**

- ☐ 募集期間
令和7年9月1日(月)から9月22日(月)必着
- ☐ その他
公益財団法人 図書館振興財団のホームページに、「図書館を使った調べる学習コンクール」で入賞した作品が掲載されています。作品づくりの参考にしてください。
- ☐ 問い合わせ先
熊本市教育委員会 指導課 教育課程班
担当: 森 都田
電話: (096)328-2721

※「図書館を使った調べる学習コンクール」(全国コンクール)入賞作品のうち、文部科学大臣賞、観光庁長官賞、「2030 生物多様性枠組実現日本会議」賞の計8作品が、下記ウェブサイトで公開されています。「入賞作品を見る」の下方へスクロールしてご覧ください。

<https://concours.toshokan.or.jp/work>